

第22期(2012年度) KIDS通常総会

2011年11月26日

第22期(2012年度)KIDS通常総会

■日時:2011年11月26日(土)

品川区立中小企業センター 中講習室

- 13時45分 開場

- 14時00分～16時 通常総会

- 17時～ 懇親会

第22期(2012年度)KIDS通常総会

1. 開会宣言

2. 事前手続き

- 有効会員数及び総会定足数の確認
- 議長選出
- 追加議案の承認(必要に応じて)

3. 議案

- 第1号: 第21期(2011年度)活動報告・決算報告
- 第2号: 第22期(2012年度)活動計画・予算
- 第3号: 議事録署名人選出

事前手続き

■有効会員数及び総会定足数の確認

- 定款第26条及び第28条の規定により、有効会員数の確認及び総会定足数(会員の過半数の出席)の確認を行う

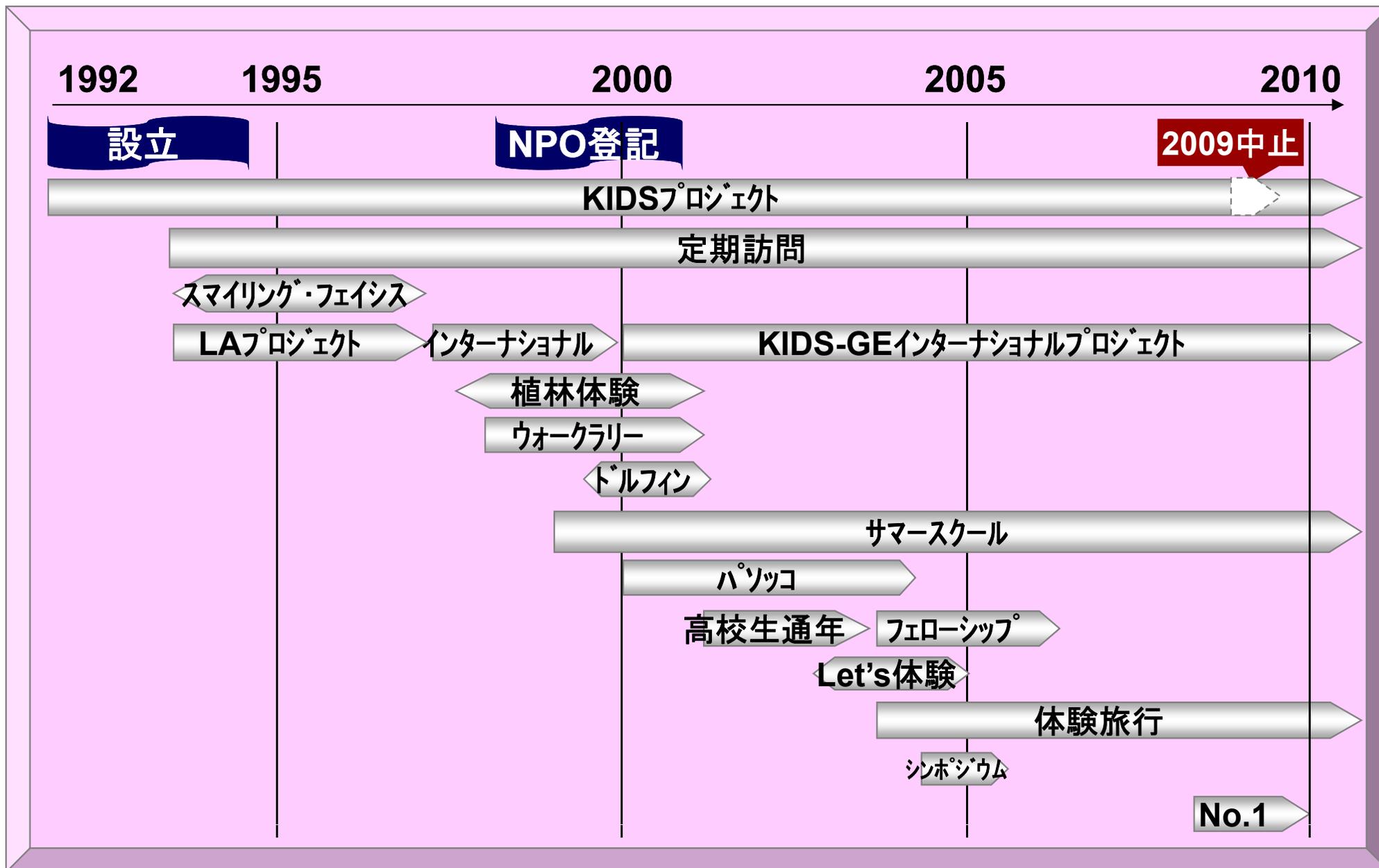
■議長選出

■追加議案

第1号議案

第21期(2011年度) 活動報告・決算報告

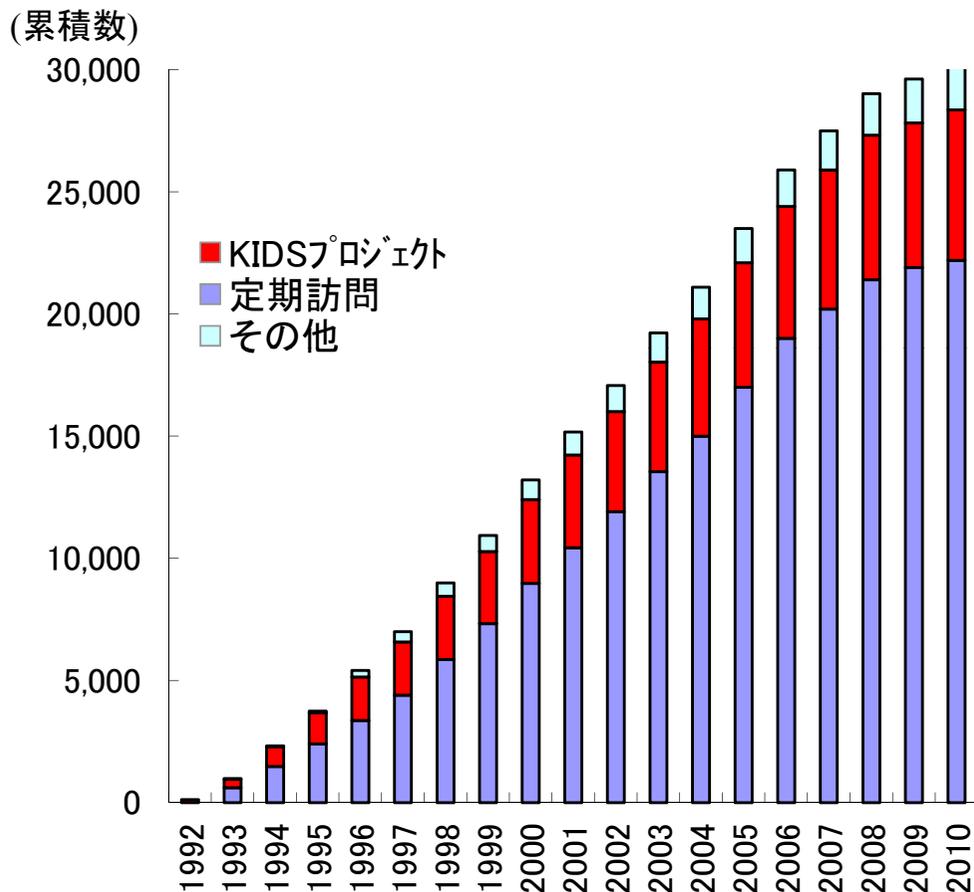
1992年の設立以来、KIDSは徐々に活動を拡大



1992年の設立以来、約6万人がKIDSの活動に参加



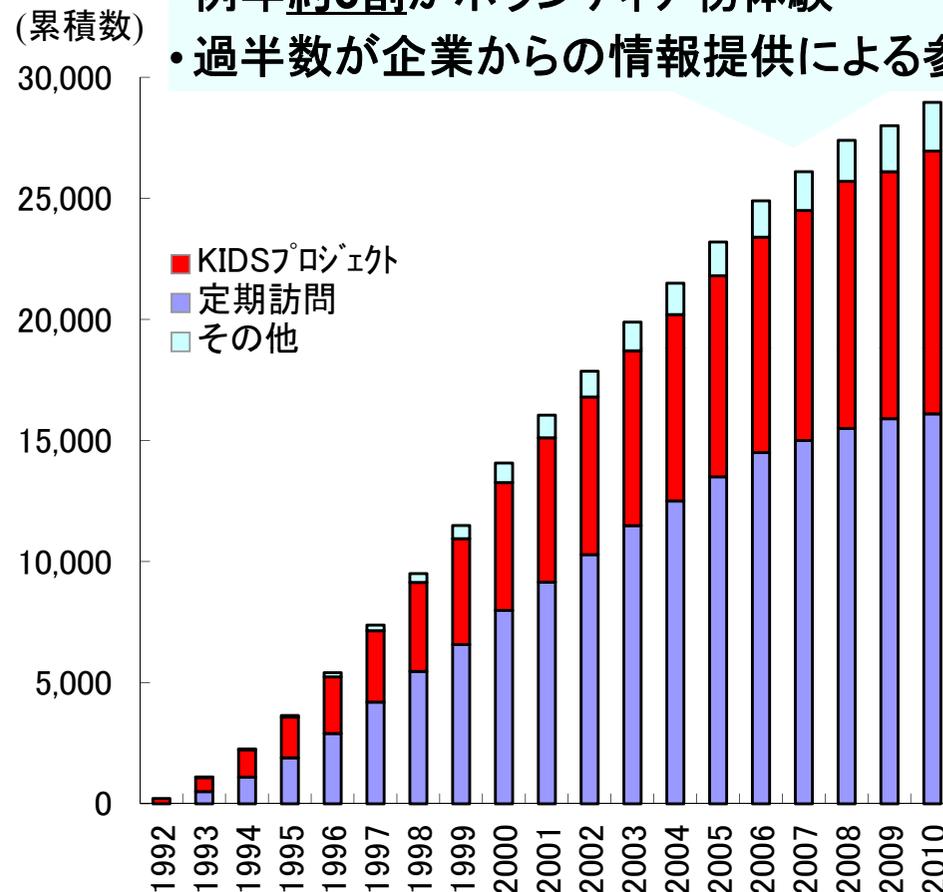
KIDSへの子ども達の参加状況



延べ約30,000人の子ども達が
KIDSの活動へ参加

KIDSへのボランティア参加状況

- 例年約6割がボランティア初体験
- 過半数が企業からの情報提供による参加



延べ約30,000人のボランティアが
KIDSの活動へ参加

全体運営報告2011活動報告

- **理事:** (代)山本 美樹夫、(副)徳久 正清、(副)関口 剛
(事務局長)桜井 祥一、富岡 和広、深田 保志子、森本 健
- **運営委員会:** 毎月1回開催(理事、各ディレクター、オフィス担当)
- **活動方針:** 「Will Oriented」
- **通常機能:** KIDS全体運営ビジョン策定、事業計画立案、企画計画承認、
各種活動実施推進、資金調達・管理、対外活動、運営諸実務、
および運営上の課題対応
- **活動実績:**
 - メルマガ「KIDSふおーらむ」の発行
 - 理事会テーマ: KIDSの課題認識共有、および解決に向けた取組事項検討
 - ・ 資金調達活動(担当理事によるアカウント別寄付依頼)
 - ・ 311に対応したプロジェクト日程、内容の変更(KIDSプロの延期)
 - ・ ボランティア全体の活動数低下傾向への対応と今後のKIDSの方向性検討
(意志のあるディレクターの存在しない活動は中止する方針を設定)
 - 緊急活動の企画・実施
 - ・ 東北への緊急支援物資の送付
 - ・ 東北気仙沼の障がい児向けプロジェクト

体験旅行プロジェクト2011活動報告

■概要

- 担当理事: 徳久正清
- ディレクター: 加藤華奈子
- 開催日時: 2010年10月2日(土) ~ 10月3日(日)
- 開催場所: 茨城県立さしま少年自然の家
- 参加者数: 総勢約67名 (内訳: 子ども 23名、ボランティア 44名)
- 狙い: 子ども達とボランティアが自然の中で共同生活を行うことで、子ども達の社会性・自立性・協調性を養う
- 主な活動内容
 - 自然体験(ウォークラリー)
 - キャンプファイヤー
 - 野外炊事(焼きそばづくり)

■活動の成果・効果

- 協力しあい協調性を養えた
- つくる楽しみと、達成感をあじわえた

■概要

- 担当理事: 桜井 祥一、山本 美樹夫
- ディレクター: 二重作 将人
- 開催日時: 2010年9月25日 ~ 2011年1月22日
(渡米期間 2010年12月18日 ~ 27日)
- 開催場所: KIDSオフィス(代々木)、GEジャパン本社会議室(赤坂)
米国 フロリダ州オーランド Give Kids The World(以下GKTWと表記)
- 参加者数: 渡米者 13名 (内訳: 子ども 8名、ボランティア 6名)
- 狙い: 児童養護施設の高校生たちへの自立支援

- 主な活動内容
 - ・ 8月下旬 募集案内発送 (KIDSオフィス)
 - ・ 9月上旬 高校生参加者の面接及び選考 (KIDSオフィス)
 - ・ 9月25日 キックオフミーティング (GE Japan本社会議室)
 - ・ 10月2日 ~ GKTWに関する学習、英会話学習、高校生によるチームビルディング (GEジャパン本社会議室)
 - ・ 12月11日 グッドラック・パーティ
 - ・ 12月18~ 渡米
 - ・ 1月22 報告会

KIDSプロジェクト2011(6月)活動報告

■概要

- 担当理事: 深田保志子
- 開催日時(予定): 本番(予定): 2011年6月10日(金)
- 開催場所(予定): 東京ディズニーランド 及び 事前準備

■プロジェクト延期と再開について

- 子どもの募集は実施したが、3月11日東日本大震災発生によりTDLが閉鎖となったことを受け、無期延期を決定した(3月19日理事会で決定、3月21日に告知)
- その後TDLの復旧を受け、6月に11月18日開催を前提に保護者にアンケートを実施。182名の参加希望があったことから、再開可能と判断した

■プロジェクトの課題

- 2009年は新型インフルエンザの影響に続き、外的要因で実施が危ぶまれる事態になった
- 2009年は開催2週間前に中止としたが、今回は「無期延期」を採用、同年中の再開の可能性を残した
- アンケート等で保護者から、ボランティアが子どもを残して逃げてしまうリスクについて問い合わせがあった(そのようなことが起こらないようにすると回答)
- 気温的に厳しい8-9月、学校行事が立て込むことが予想される10月を避けて11月の実施を選択したが、すでに年間行事予定が決まっている団体(友愛学園)は参加ができないとの回答だった

サマースクールプロジェクト2011活動報告

■概要

- 担当理事: 徳久 正清
- ディレクター: 河田 優里子
- 開催日時: 本番: 2011年7月28日(木) ~ 7月31日(日)
- 開催場所: 埼玉県立名栗元気プラザ
- 参加者数: 総勢78名 (内訳: 子ども 46名、ボランティア 32名)
- 狙い: 「自然の力を借りた生活を体験をする」
- 主な活動内容
 - ・ 自炊(初日と最終日の昼食以外は全て子ども達で作った)
 - ・ 竹箸作り、空き缶ご飯
 - ・ キャンプファイヤー

■活動の成果・効果

- ・ 自然の力を借りることで、既製品に捉われない生活を送ってほしいというところから企画を始めた
- ・ 難易度の高いプログラムを組みこんだ箇所もあったが、それにより協力する心が自然と出ていた
- ・ 特に、竹箸作り、空き缶ご飯は初体験の子どもがほとんどであり、皆真剣に取り組んでいた
- ・ 今後の生活において、発想の転換を促す一因になるプロジェクトになればと考える

KIDS No.1プロジェクト2011活動報告

■ 概要

- 担当理事: 富岡 和広
- ディレクター: 富岡 和広
- (開催の中止)

■ 中止の理由

余震による交通網混乱のリスクなどを考慮し、今年度の開催を断念し中止とした。

定期訪問活動2011活動報告

■概要

- 担当理事: 富岡 和広
- ディレクター: (各定期訪問リーダー/富岡)
- 開催日時: 通年
- 開催場所: 各定期訪問先(東京都・埼玉・神奈川) 5施設不定期施設
- 参加者数: ボランティア 約600人 (のべ数・子ども参加数を除く)
- 狙い: 年間を通じての活動によるボランティア参加機会の拡大
子どもの社会性の育成
- 主な活動内容
 - ・ 園内での交流活動(遊び・工作/調理教室など)
 - ・ 遊園地・プール・博物館・動物園などへの外出同行
 - ・ 地域での交流参加(夏祭りなど)
 - ・ 施設内イベント(餅つき・クリスマス会など)の実施

東北プロジェクト活動報告

■概要

- 担当理事: 山本美樹夫 富岡 和広 徳久正清
- 開催日時: 2011年3月～
- 開催日時: 気仙沼現地プロジェクト2011年8月20日(土) ～ 8月21日(日)
- 開催場所: 一関市野外施設(アストロロマン大東)
- 参加者数: 46名(高校生ボランティア4名、障がい児10名)
- 狙い: 「物品支援と“こころの支援”」
- 主な活動内容
 - ・ オレンジネットワークを通じて寄付された衣類・タオル・文具などの物品を津波被災地へ送付した。
 - ・ 現地気仙沼近郊にて、オレンジネットワークの子ども達と高校生ボランティアとともにクラフト作り・BBQキャンプファイヤーなどの交流活動を実施した。

■活動の成果・効果

- ・ オレンジネットワークの子どもとの交流により、精神的な支援を行うことが出来た。
- ・ 高校生のボランティア活動へのきっかけづくりができた。



第21期(2011年度)決算報告(2010年10月～2011年9月)

[千円]	合計	管理・一般 (事務局)	KIDSプロ	施設定期 訪問	インター ナショナル	サマー スクール	体験	No.1	東北
参加費	1,677	0	0	30	500	607	525	0	15
協賛金・寄付	1,975	1,869	0	0	106	0	0	0	0
収益計	3,652	1,869	0	30	606	607	525	0	15
交通費	2,977	13	0	78	2,354	315	217	0	0
通信費	265	141	0	1	37	22	4	0	60
施設利用費	130	0	0	16	61	42	11	0	0
その他	3,760	2,658	0	46	409	384	207	0	56
支出計	7,133	2,812	0	141	2,861	763	439	0	116
損益	-3,481	-943	0	-111	-2,255	-156	86	0	-101
その他収益	1	1	0	0	0	0	0	0	0
その他費用	0	0	0	0	1	0	0	0	0
全体損益	-3,481	-942	0	-111	-2,256	-156	86	0	-101

【活動予算との対比】

当初活動予算	7,750	2,500	600	500	3,000	1,000	500	100	0
活動予算との収支	517	-312	600	359	139	237	61	100	-116
(参)KIDS引当分	4,548	※3,000	600	470	2,395	393	-25	100	-15

※(協賛金・寄付金、その他収益は含めず)

2号議案

第22期(2012年度)
活動計画・予算

全体運営方針推移と2010年度方針

- 2001年 10th Anniversary: 活動の棚卸し、オフィス移動
- 2002年 Performance Stretch: 企画書・報告書定型化
- 2003年 3D Marketing: セミナー参加、フライヤー作成
- 2004年 心のレゾナント: シンポジウム
- 2005年 見える化: 会計年度変更
- 2006年 身近さ: メルマガ
- 2007年 Sustainability: 外部討論会、責任規定作成
- 2008年 「場」から「意志」へ: 作り上げる機会への誘導
- 2009年 インパクト: 回りを巻き込む影響力のある企画
- 2010年 Max from Minimum: 縮小予算からの最大価値創造
- 2011年 Will oriented: ディレクターがやりたいプロジェクトの実施
- 2012年 Going concern: 設立20年を向えたKIDSの存続を検討

KIDSプロジェクト2011(11月)活動計画(結果速報)



■概要

- 担当理事: 深田保志子
- 開催日時(予定): 本番(予定): 2011年11月18日(金)、全体: 2011年7月上旬~12月上旬
- 開催場所(予定): 東京ディズニーランド 及び 事前準備
- 参加者数(予定): 総勢 650名 (内訳: 子ども 200名、エスコート 300名、スタッフ 60名、付添い135名)
- 支出予算(予定): 560万円
- 目的: 障がいをもった子ども達とボランティアの継続的交流を目指すきっかけ作り
東日本大震災の影響で延期となったプロジェクトの再開

■実施速報

- 参加者(10月15日現在): 総勢 569名 (内訳: 子ども 164名、エスコート 281名、スタッフ 64名、付き添い 119名)
- 収支予想: 収入 356.5万円、支出 413.9万円、KIDS補てん分 57.4万円
- 実施概況: (準備等) 子ども、ボランティアとも参加者は伸び悩み、前年70%弱で推移。特にボランティア募集が厳しかった。一方例年の70%弱の規模であったことから、準備の負担は軽減した。
(当日) 受付時に雨が降り寒かったが子どもの来園ごろから雨も上がり気温も上昇、プロジェクトに問題ない天候となった。閉会時は完全に日没、退園確認に手間取ったものの、5:30には終了することができた。大きな迷子、事故の報告はなかった。

■概要

- 担当理事: 桜井 祥一、山本 美樹夫
- ディレクター: 山崎 蘭
- 開催日時: 2012年1月14日 ~ 2012年4月末
(京都旅行期間 2012年3月21日 ~ 25日)
- 開催場所: KIDSオフィス(代々木)、GEジャパン本社会議室(赤坂)
京都
- 参加者数: 京都通訳ガイド予定者 10名程度 (内訳: 子ども 6~8名、ボランティア 3名)
- 狙い: 児童養護施設の高校生たちへの自立支援
- 予算: 50万円(予定)
- 主な活動内容
 - ・ 11月下旬 募集案内発送 (KIDSオフィス)
 - ・ 12月上旬 スタッフ・キックオフミーティング
 - ・ 12月17、18日 高校生参加者の面接及び選考 (KIDSオフィス)
 - ・ 1月14日 キックオフミーティング (GE Japan本社会議室)
 - ・ 1月14日~ 英会話学習、高校生によるチームビルディング、京都の歴史調査、観光名所の英語ガイド練習、社会人基礎知識の習得、外国人ツアーガイド旅行企画、高校生によるKIDS理事へのプレゼンテーションなど (GEジャパン本社会議室)
 - ・ 2月中旬 米軍基地見学
 - ・ 3月21~25 京都通訳ガイド旅行(4泊5日)
 - ・ 4月下旬22 報告会

体験旅行プロジェクト2012活動計画

■概要

- 担当理事: 徳久正清
- ディレクター: 高橋星砂
- 開催日時: 2012年2月11日(土) ~ 2月12日(日)
- 開催場所: 群馬県立北毛少年自然の家
- 参加者数(予定): 約39名 (内訳: 子ども 19名、ボランティア 40名)
- 予算: 50万円
- 狙い: 子ども達とボランティアが自然の中で共同生活を行うことで、子ども達の社会性・自立性・協調性を養う
- コンセプト 「新しいを楽しもう」
- 主な活動内容
 - ・ 宿舎で、男女別の大部屋にみんなで泊まる。
 - ・ 自然の中での雪遊び, ウォーラリー, クラフト作り, キャンドルファイヤーを実施

サマースクールプロジェクト2012活動計画

■概要

- 担当理事: 徳久正清
- ディレクター: 桜井敬貴
- 開催日時(予定): 本番: 2012年7月26日(木) ~ 7月29日(日)
- 開催場所(予定): 静岡県立朝霧野外活動センター
- 参加者数(予定): 総勢約90名 (内訳: 子ども 48名、ボランティア 42名)
- 予算(予定): 100万円
- 狙い: 野外体験活動を通じて、自主性、主体性、社会性を育むきっかけ作りの場とする
- 主な活動内容
 - ・ 参加募集枠の多様化(自立を目指す身体的ハンディを持つ子ども達を昨年同様募集)
 - ・ 大自然の中での共同生活(飯盒炊飯、ウォークラリー、自然観察、キャンプファイヤー等)
 - ・ 事前・事後交流会、高校生スタッフ(大人スタッフ同等に扱う)研修会の開催

■概要

- 担当理事: 富岡 和広
- ディレクター: 富岡 和広
- 開催日時: 2012年2月～9月
- 開催場所: 各プロジェクト開催地等
- 参加者数: 10名程度

- 狙い: 将来のボランティア活動者の育成
- 予算: 40万円

- 主な活動内容
 - 東北等からKIDSの各プロジェクトの参加者への交通費を支援
 - 現地共催開催イベントへ参加
 - 支援物資の輸送

東北などに居住する子ども・ボランティアに、実際にKIDSのプロジェクトを体験してもらい、交流を通じて継続的なこころの支援を進める。



定期訪問活動2012活動計画

■概要

- 担当理事: 富岡 和広
- ディレクター: (各定期訪問リーダー/取りまとめ富岡)
- 開催日時: 通年
- 開催場所: 各定期訪問先(東京都・埼玉・神奈川) 5施設
その他不定期訪問施設3~4施設
- 参加者数: ボランティア 600人程度 (のべ数)

- 狙い: 年間を通じての活動によるボランティア参加機会の拡大
子どもの社会性の醸成
- 予算: 40万円

- 主な活動内容
 - 遊園地・プール・公園などへの外出およびその場での交流
 - 地域での交流参加(お祭りなど)
 - 施設内イベント(餅つき・クリスマス会など)
 - 園内交流(遊び・各種教室)
 - 新規訪問先施設の開拓
 - ボランティア人数の確保・拡大

第22期(2012年度)予算計画(2011年10月～2012年9月)



	21期予算	21期実績	22期予算
寄付収入	4,000	1,975	2,300
参加費収入・他	6,500	1,677	5,980
合計	10,500	3,652	8,280

プロジェクト予算	11,100	4,320	8,550
KIDSプロジェクト	6,000	0	6,000
定期施設訪問	500	141	150
インターナショナル	3,000	2,861	500
サマースクール	1,000	763	1,000
体験旅行	500	439	500
No1プロジェクト	100	0	0
東北プロジェクト	0	116	400
運営費・他	2,500	2,812	2,000
合計	13,600	7,133	10,550

資産への繰越	-3,100	-3,481	-2,270
KIDS純資産	6,269	5,887	3,617

第3号議案

議事録署名人選出

■議事録署名人候補

- － 徳久
- － 森本